

データ管理ソフトウェア CS-S10w Professional 版 インストールガイド

本ソフトウェアの使用規定

本ソフトウェアの使用規定は、インストール時にオンライン表示される「ソフトウェア使用許諾契約」ダイアログに書かれております。使用許諾契約に同意された場合のみ、本ソフトウェアをインストールしていただけます。



安全上の注意

ご使用の前にこの取扱説明書や測定器、パソコンの取扱説明書をよくお読みのうえ正しく安全にお使いください。

使用上の注意

- 本ソフトウェアは Windows 10 または Windows 11 用のアプリケーションソフトウェアです。なお、どの OS も本ソフトウェアには含まれておりません。
- 本ソフトウェアをインストールする前に、上記いずれかの OS がパソコンにインストールされている必要があります。
- CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットするときは、正しい方向に、まっすぐ、無理なく入れてください。
- CD-ROM を汚したりキズを付けたりしないでください。記録面が汚れたりラベル面にキズが付くと、読み込みエラーの原因になります。
- 急激な温度変化や結露にご注意ください。
- 直射日光や暖房器具の近くなど、高温の場所に放置しないでください。
- CD-ROM に強い力を加えたり、落としたりしないでください。
- 水やアルコール、シンナーなどをつけないでください。
- CD-ROM の取り出しは、パソコンの電源が ON になっているときに行なってください。

保管上の注意

- CD-ROM の使用後は、必ずケースに入れて、大切に保管してください。
- 直射日光や暖房器具の近くなど、高温の場所に保管しないでください。
- 多湿の環境に CD-ROM を保管しないでください。

梱包内容

- データ管理ソフトウェア CS-S10w Professional 版 インストール CD-ROM 1 枚
- プロテクトキー (USB ポートタイプ)

なお、取扱説明書は、本ソフトウェアをインストールすることにより、同時に PDF ファイルがインストールされ、Windows のスタートメニューに登録されます。

また、インストール CD-ROM には、他の言語版の取扱説明書の PDF ファイルも同梱されています。

本書で使用しているアプリケーション名などの正式名称

(本文中の表記)	(正式名称)
Windows, Windows 10	Microsoft® Windows® 10 Pro Operating System
Windows, Windows 11	Microsoft® Windows® 11 Pro Operating System

商標について

- ・ Microsoft、Windows、Windows 10、Windows 11 は、米国 Microsoft corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Intel、Pentium は Intel Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ その他、本書に記載の会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

製品の内容につきましては万全を期しておりますが、お気付きの点や不明な点がございましたら、ご購入の販売店または「サービスのご案内」に記載のお問い合わせ窓口までご連絡ください。

使用条件

OS	Windows 10 Pro 32 bit、64 bit Windows 11 Pro (上記 OS の日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、中国語 (繁体字)、中国語 (簡体字)、韓国語版) ●パソコンのシステム構成については、上記 OS が推奨する構成または下記の仕様のいずれか高い方が必須条件になります。
コンピュータ	Pentium III 600MHz 相当以上のプロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
メモリ	128MB 以上 (256MB 以上を推奨)
ハードディスク	60MB 以上の空き容量が必要
ディスプレイ	解像度 :1024 × 768 以上 / 16 ビットカラー以上の表示が可能なディスプレイ
その他	CD-ROM ドライブ (インストール時に必要)、 USB ポートまたはパラレルポート (プロテクトキー装着用として必要) USB ポート Ver.1.10 以上 (CS-2000/2000A、CS-200 接続用として必要) シリアルポート (CS-100A、CS-1000 接続用として必要)

制御対象

測定器 CS-2000/2000A、CS-1000A/S/T、CS-200、CS-100A

言語

表示言語 日本語、英語 (インストール時にいずれかを選択)

1. ソフトウェアのインストール

本ソフトウェアのインストールを行うには、PC のログオン時、必ず Administrator 権限のあるユーザを選択します。

1-1. インストール方法

CS-S10w をインストールします。

なお、CS-S10w をインストールする過程で、HASP ドライバー (プロテクトキーを有効にするためのソフトウェア) が自動的にインストールされます。

インストールの途中で User Account Control を確認するダイアログが表示されますので、その際は **続行** または **はい** を選択してください。また、途中、エラーが出てインストールを完了できなかった場合は、PC を再起動してからインストールをやり直してください。

プロテクトキーを USB ポートに装着している場合は、外してください。

1. Windows を起動します。
2. **[CS-S10w CD-ROM]** を、CD-ROM ドライブにセットします。
3. 画面上に表示される「タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください」をクリックし、**[setup.exe の実行]** をクリックします。
自動的に起動されない場合は、画面の左下隅にマウスカーソルを移動して、ウィンドウが現れたら右クリックし、メニューの「エクスプローラー」を選択します。
DVD または CD ドライブを右クリックし、「メディアからのプログラムのインストール / 実行」を選択します。
4. 言語選択ダイアログが開きますので、いずれかを選択し、**[OK]** をクリックします。
ここでは、**[日本語]** を選択したものととして、以降を説明します。
5. **[次へ]** をクリックします。
6. 製品使用許諾契約を読み、同意いただける場合は **[使用許諾契約の条項に同意します]** を選択し、**[次へ]** をクリックします。
7. Set up プログラムがインストール先のフォルダを確認します。そのフォルダ以外の場所にインストールする場合は **[変更 ...]** ボタンをクリックし、新しいパスを選択または入力して **[OK]** をクリックします。
8. **[次へ]** をクリックし、次に **[インストール]** をクリックします。
インストールが開始されます。
9. CS-S10w、HASP ドライバーの順にインストールされます。数分かかる場合がありますが、しばらくお待ちください。
10. インストールの完了です。**[完了]** をクリックします。

1-2. ショートカットの作成

インストールが完了すると、Windows のスタートメニューに CS-S10w へのショートカットが登録されます。デスクトップ等、その他の場所にショートカットが必要な場合は、Windows のエクスプローラなどを利用してショートカットを作成してください。

1-3. アンインストール方法

パソコンに CS-S10w のプロテクトキーが装着されている場合は、プロテクトキーを抜きます。

1. 画面の左下隅のスタートボタン上で右クリックします。
2. メニューの **[プログラムと機能]** を選択します。
3. **[CS-S10w]** を選択して **[アンインストール]** ボタンをクリックします。
4. アプリケーションのアンインストール確認ダイアログが開きますので、**[はい]** をクリックします。
5. ソフトウェアの更新を確認するダイアログが開きますので、画面の指示に従ってアンインストールを完了させます。

2. 接続

USB ケーブルまたは RS-232C ケーブルを使用してパソコンと測定器を接続することにより、CS-S10w から測定操作を制御したり、CS-S10w と測定器との間でデータをやり取りしたりすることができます。パソコンと測定器との接続を USB ケーブルによって行なう場合は、はじめて測定器とパソコンを接続したときに、USB ドライバをインストールする必要があります。

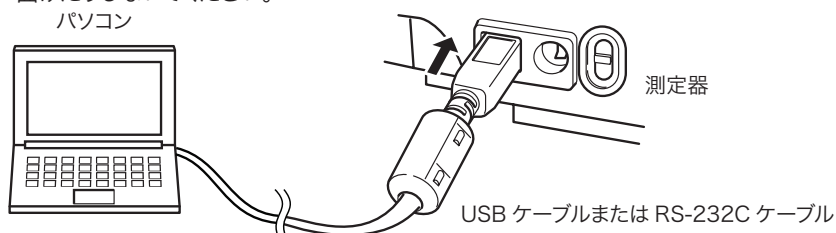
2-1. パソコンとの接続・USB ドライバのインストール

USB ケーブルは、測定器とパソコンの電源が ON の状態で抜き差しすることができますが、ここでは OFF にして接続します。

1. 測定器とパソコンの電源がともに OFF であることを確認します。
2. 図のように、USB ケーブルまたは RS-232C ケーブルを介してパソコンと測定器を接続します。パソコン側のコネクタは、USB ケーブルの場合は USB ポートに、RS-232C ケーブルの場合はシリアルポートに接続します。

注記

- コネクタは、正しい方向に確実に接続してください。RS-232C ケーブルの場合、コネクタをねじ止めすると不用意に外れる心配がありません。
- コネクタの端子部分に手を触れたり、汚したり、無理な力を加えないでください。
- コードは、余裕を持った長さで配線してください。余裕が十分でない場合、接続不良や断線の原因になります。
- 接続コードは必ずプラグ または コネクタを持って取り外してください。また、コードを引っ張ったり無理に曲げたりしないでください。



3. 測定器とパソコンの電源を ON にします。
 4. パソコン上で Windows を起動します。
 - 5 以降は、パソコンと測定器との接続を USB ケーブルによって行なう場合に実施します。
 5. 画面の左下隅にマウスカーソルを移動して、ウィンドウが現れたら右クリックします。
 6. メニューの **[デバイスマネージャー]** をクリックして **[デバイスマネージャー]** を開きます。
 7. 接続する測定器が CS-2000 の場合は **[CS-2000]**、接続する測定器が CS-200 の場合は **[CHROMA METER]** を右クリックして **[ドライバーソフトウェアの更新]** を選択し、**[コンピューターを参照してドライバーソフトウェアを検索します]** をクリックします。検索先として CS-S10w がインストールされているフォルダを指定して **[次へ]** をクリックします。Windows セキュリティダイアログが表示された場合は、**[インストール]** をクリックします。
- なお、接続する測定器が CS-2000 の場合は以下をご確認ください。
8. 測定器がパソコンのどの COM ポートに割り当てられたかを確認します。
画面の左下隅にマウスカーソルを移動して、ウィンドウが現れたら右クリックします。
 9. メニューの **[デバイスマネージャー]** をクリックして **[デバイスマネージャー]** を開きます。
[ポート (COM と LPT)] を展開させると、測定器に割り当てられた COM ポート番号が表示されます。
- 注記** この COM ポート番号は、CS-S10w を起動して測定器と接続する際に必要になります。

2-2. プロテクトキーの装着

1. パソコンの USB ポートにプロテクトキーを装着します。